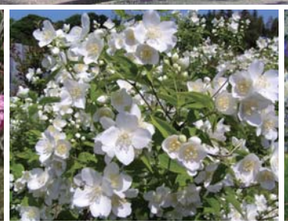
東京多摩霊園通信

こころの園

vol.11
2011年



—町田の丘の都市型公園墓地—

都心から40分。
便利な交通アクセス

電車をご利用の方は……

小田急線《鶴川駅》
京王相模原線《若葉台駅》が便利です。

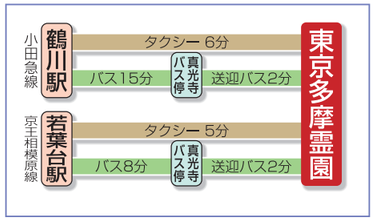
●鶴川駅から神奈中バス停1番
（若葉台駅行：真光寺バス停下車徒歩8分）

●若葉台駅から神奈中バス
（鶴川駅行：真光寺バス停下車徒歩8分）

無料送迎バス運行《真光寺バス停より2分》

真光寺バス停から霊園まで、無料送迎バスを運行しております。お気軽にご利用ください。

運行日……
●土・日・祭日
●7・8月の盆（13日～16日）
●3・9月の彼岸（入り～明け）
年末・年始は運休



平成二十三年　年回表

一般的に、追善のご法事は祥月命日かそれ以前の日取りで行うようにします。神式（ねん祭）ですと、故人の誕生日か命日に行います。それぞれ節目となる年回は次の表でご確認ください。

ご法事（仏教）

一周忌	平成二十二年没	二十三回忌	平成元年没
三回忌	平成二十一年没	二十七回忌	昭和六十年没
七回忌	平成十七年没	三十三回忌	昭和五十四年没
十三回忌	平成十一年没	三十七回忌	昭和五十年没
十七回忌	平成七年没	五十回忌	昭和三十七年没

年祭（神道）

一年祭	平成二十二年没	二十年祭	平成三年没
三年祭	平成二十年没	三十年祭	昭和五十六年没
五年祭	平成十八年没	五十年祭	昭和三十六年没
十年祭	平成十三年没	百年祭	明治四十四年没

≪個人情報に関するお知らせ≫

当霊園が保有する個人情報に関し、個人情報保護法の施行に伴い、ご案内申し上げます。当霊園では、墓地をご購入されたお客様の個人情報は、墓地の運営・管理並びに毎年当霊園の会報等を送付させて頂く目的にのみ利用させて頂きます。上記業務の委託を行なうため管理会社並びに配送会社に業務委託いたしますが、その他の第三者に無断で提供することは致しません。つきましては、上記内容に同意をされない時や送付を希望されないお客様は、下記管理事務所までお申し出下さい。

東京多摩霊園
宗教法人 末広行淨教会

〒195-0051 東京都町田市真光寺町203番地1（開門9:00～閉門17:00）
お問い合わせ・お申し込みは――東京多摩霊園 管理事務所までお申し出下さい。
042-736-3111

霊園だより

ごあいさつ

東京多摩霊園をお使いの皆さまには平素より格別なご理解とご協力を賜り心から厚く感謝申し上げます。

皆さまの大切なご先祖霊が安らかに眠るこの町田の丘は、春には桜が咲き競い、夏には光溢れる緑と涼しい風が、秋には木々の葉が色づき、冬は静穏に包まれた申し分ない聖地環境を呈しております。

私共、管理事務所一同はこの環境を維持し、皆さまを快くお迎えできますよう業務に精励致して参ります。

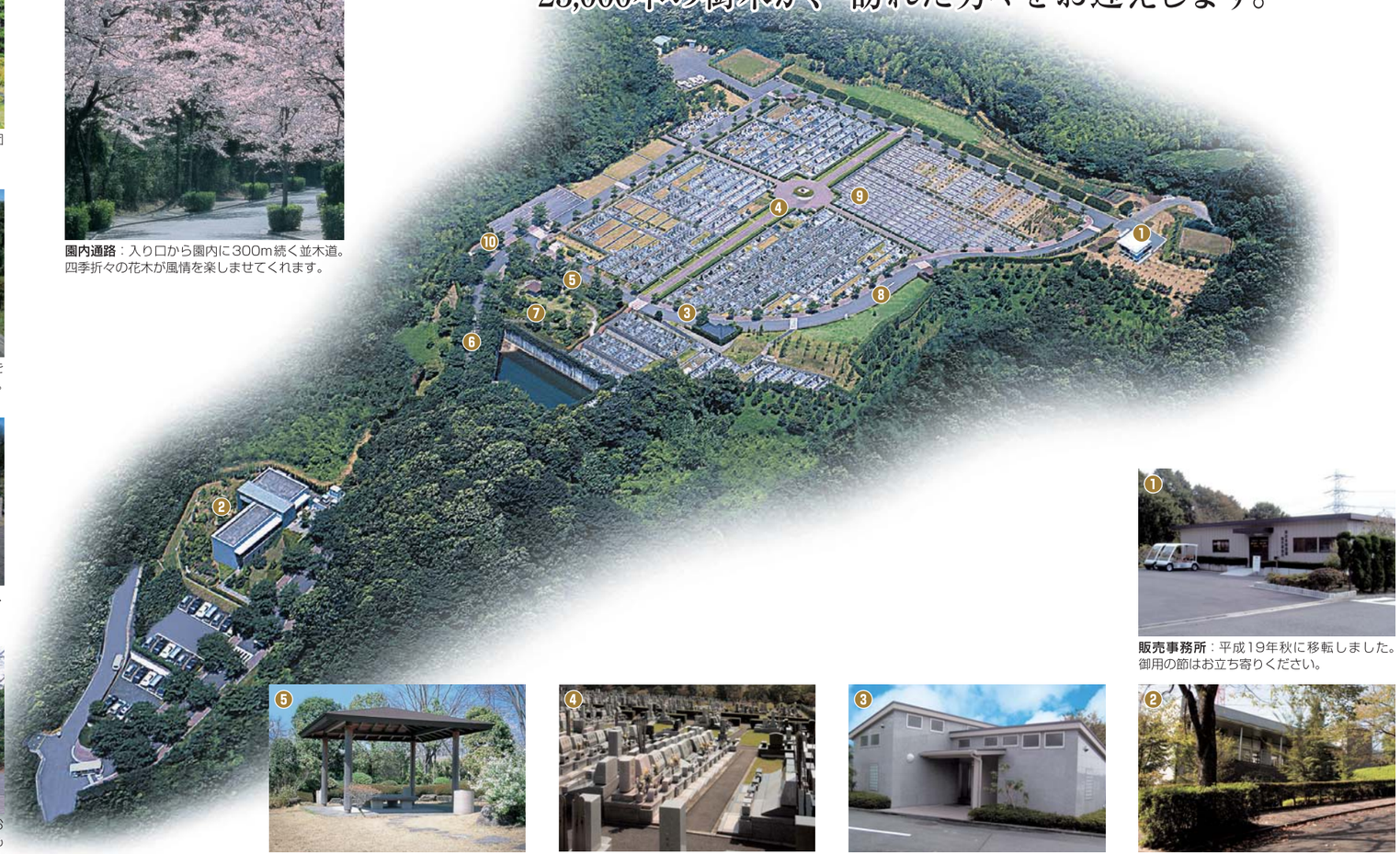
皆さまのご健勝とご幸運を心よりお祈り申し上げます。

販売事務所：平成19年秋に移転しました。御用の節はお立ち寄りください。

お客様の安心のために

東京多摩霊園では、お客様の安心のために健全な経営に努め、財産目録や財務に関する帳簿などを常に閲覧いただけるよう備付しております。今後ともいままでと同様にお客様の信頼をいただける健全な経営に努めてまいります。

23,000本の樹木が、訪れた方々をお迎えします。



管理棟：お待ち合わせなどにご利用できる休憩ロビー、法要室や会食室もある複合施設です。

園内お手洗い：平成18年春に改築いたしました。新しく綺麗に整備されたお手洗いをご利用いただけます。

墓地：南傾斜の丘陵地をそのままに自然な地形を活かしたバリアフリー設計です。

あずまや：園内に何カ所も点在するあずまやは、ご休息にご利用ください。

園内通路：入り口から園内に300m続く並木道。四季折々の花木が風情を楽しませてくれます。

日本庭園：お参り後は、お弁当などご家族団らんのひとときにぜひご利用ください。

ゆとりの車道：道幅6mの車道は、直接お車を墓所近くに付けられるよう配慮されています。

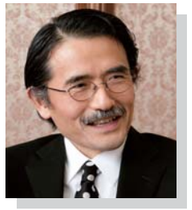
水場・手桶：お参りしやすいよう、墓所近く、園内各所に水汲み場を設けてあります。

生花販売：お彼岸・お盆には、墓前の献花にお花を販売しております。管理棟ではお線香もご用意しております。

美しき旅立ち ―エッセイ⑪―

「お墓を歌うこころ」

林　望（はやし　のぞむ）



新井満さんが作った『千の風になって』という歌は、近年出色の名歌となったが、あの歌のもとになった詩は、作者不明の外国の詩であった。

あの歌を初めて聴いたとき、すぐに思い寄せた一つの英詩がある（以下、詩はいずれも私自身の訳）。

『歌』　クリスチーナ・ロセッティ

私の大好きなあなた、
もし、私が死んだら
私の為に歌わないで、
哀しい歌を
私の墓に植えないで、
薔薇も　影濃き糸杉も
私の体の上には、
青々とした草ばかり
いつも雨に潤い、
露に濡れて…
そしてもし、
心あらば、思い出して
そしてもし、
心あらば、忘れて

作者は、あのラファエル前派の画家であり、詩人でもあったダンテ・ゲイブリエル・ロセッティの妹である。この詩と、あの『千の風になって』との間に、そこはかとない血縁を感じるのは、おそらく私ばかりではないだろう。いや、盗作だとか類似だとか、そういうつまらぬことを言うのではないのである。

実は、西欧の詩や歌の世界には、このようにお墓を歌うものが夥しくあるのだが、案外と日本の歌には、そういう発想が欠けていた、そこを、あの『千の風』は鮮やかに衝いた、とそんな感じがするのだ。

これに対して日本では、たとえば大伴家持が、弟書持の死を遙かに悼んで、

ま幸くと言ひてしものを
白雲に立ちたなびくと
聞けば悲しも

と歌った（『万葉集』巻十七）が、こうした歌は、日本では大昔から亡骸を荼毘に付すということが行われていた事実を示している。庶民のレベルでは土葬も普通に行われていたから、すべてが荼毘に付されたとも思えないが、少なくとも都ではそうであったろう。

それは、日本人の死生観に根拠のあることで、我が先祖たちは、死ねば懐かしい母の国、常世というところへ魂が帰っていくものだと思っていたから、亡骸を焼いて灰にしてしまうことにはあまり躊躇がなかったのである。

しかし、西欧では、今なお土葬が盛んで、イヴ・モンタンのご落胤騒動のときに、亡骸を掘り起こしてDNA鑑定を行ったなどということもなお記憶に新しかろう。

そういえば、シェークスピアの『十二夜』に歌われる劇中歌「いざ来たれ、死よ」の後半でも、次のように墓が歌われていたのを思い出す。

『いざ来たれ、死よ』

花ひともと、
甘き花のひともとも
我が黒き棺の上に撒くなかれ
友ひとり、
悔やみごとする友ひとりも
わが哀しき骸に物言うなかれ、
我が骨埋むところにて
百たび千たびの溜め息せざれ
されば我を横たえよ、
我が悲しき真の恋人が、
墓を見付けて
涙を流すことなき場所に

墓場というと、なんだか薄暗い感じがするけれど、Graveyard という英語は、もともと教会の周囲にある「yard」すなわち「庭」の謂いで、ここでは、神の在すところの庭に亡骸も共に眠るというイメージが支配している。この、みずからが、死後「そこ」に存在し続けるという意想は、彼らの死後の世界観の根本にあるところで、白雲に棚引いてしまう我等日本人とは、それこそ天地雲泥の違いがあった。

が、そうした意想の向こうには、なお、サー・ウォルター・ラーレイが、『時が、もし』という詩に歌ったような神への憧憬の観念が存在していたに違いない。

『時が、もし』

時が、もし
確実にわれらの若さや、
喜びや
わが手にある
すべてのものを奪い去って
かわりに、
泥や埃ばかりを与える
そんなものだとしても
たれかこの、
冥く静謐な墓の中で
迷い多き人生を
終えたそのときに
その人生について
口を噤むであろうか。
否、この土の、この墓の、
この埃のなかから
わが神がきっと私を
目覚めさせて下さる、
そうに違いないのだから。

やがて、その地下の魂は復活し、天上の神の国に迎え取られることが希求されているのである。

そこで、あの『千の風』にもう一度話を戻すならば、あの歌は、結局、自分の魂は、地下には眠っていないで、風になって空の上を吹いているというのだから、ふしぎに、わが国の白雲に立ち棚引く魂のイメージと重なり合ってくる。なるほど、西欧的なお墓の歌が、日本の歌として大ヒットするためには、この軽やかな、明るい空のイメージがなくてはならなかったのであろう、そう思って私は、はたと膝を打った。

林　望（はやし・のぞむ）

1949年東京生。作家・国文学者。慶應義塾大学卒、同大学院博士課程修了。ケンブリッジ大学客員教授、東京藝術大学助教授等を歴任。専門は日本書誌学・国文学。

「イギリスはおいしい」で日本エッセイスト・クラブ賞、「ケンブリッジ大学所蔵和漢古書総合目録」で国際交流奨励賞、「林望のイギリス観察辞典」で講談社エッセイ賞を受賞。

学術論文、エッセイ、小説の他、歌曲の詩作、能、自動車、古典文学等幅広く執筆し著書多数。また田代和久氏らに師事して声楽を学び、バリトン歌手としても活動。

新刊『リンボウ先生のうふふ枕草子』（祥伝社）『節約の王道』（日経プレミアシリーズ）『夕顔の恋』（朝日出版社）。最新刊『謹訳源氏物語』既刊四巻（祥伝社：第一巻2010年3月刊行～第十巻2012年3月刊行予定）。www.rymbow.com

ひとくちメモ

寿陵【じゅりょう】

生前にお墓を購入することを、「寿陵」と言い、古来よりおめでたいこととされています。これは、日本のお墓のルーツが「仏塔」だったことに由来しています。お墓の準備は仏塔を建てることでもあり、「生前に仏事を修める」という縁起の良い意味があるのです。

現在では、善き旅立ちを願う仏塔というより、思い出の碑としての意味の方が強く、思いにかなったお墓にしたいというお気持ちから寿陵を考える方が多くなりました。いずれにせよ、お墓は一生以上の財産です。受け継いでゆく方々にとっても、心やすらぐものを遺したいものです。

ご法事について

礼拝堂・会食室のご利用の際はご予約をお願いします。

皆さまにお使いいただける礼拝堂・会食室をご用意しています。
ご利用の際は、早めにご予約をお願いいたします。お食事のご注文は一週間くらい前までに。人数等の多少の変更は前日の午前中までお受けいたします。

礼拝堂使用料（使用時間45分）

1ルーム（約25名）…… 10,500円
追加1ルーム …… 5,250円
※消費税込み

会食室使用料（使用時間1時間30分）

1ルーム（約10名）…… 5,250円
2ルーム（約20名）…… 10,500円
3ルーム（約30名）…… 15,750円
※消費税込み

各宗派のご法事をお世話いたします。

当園は宗旨・宗派に関わりなくご利用いただける霊園です。皆さまのお付き合いされているお寺様など、どなたでもお出入りしていただけますが、お近くにお心当たりの寺社のない方々には、当園でご法事のための各宗派寺社の僧侶をご紹介いたします。管理事務所までお問い合せください。

ご法事　諸費用ご案内　※消費税込み

埋葬料　35,000円

墓前追善供養ご準備

仏式　経机一基（清掃料含む）　15,750円

神式　祭壇一基（清掃料含む）　21,000円

[ご注意] ご法事は施設ご使用の有無に関わらず、必ず管理事務所へのご連絡をお願いいたします。また、お盆（七・八月）と彼岸（三・九月）の期間中は、お参りの方が多いためご法事はご遠慮いただいております。

園内でのご注意

- カートは必ず運転免許証をお持ちの方が運転してください。
- 園内及び駐車場内に於ける事故、盗難等のトラブルは一切責任を負いません。
- 車を管理棟周辺にとめる場合は、進行方向に関係なく建物側にとめてくださいますようお願いいたします。（管理棟前の白線内は駐車禁止です）
- 墓所までの歩道は、桜の根が張りインターロッキングを持ち上げているため、歩きにくくなっておりますのでご注意ください。

手続きのお願い

住所変更されたとき、墓所を継承されたときなどは、所定の手続きが必要になります。早めに管理事務所にご連絡いただけるようお願いいたします。

❶住所変更（表示・本籍地も含む）／氏名変更されたときはすぐお届けください。（そのままですと、お知らせなどが届きにくくなります）

ご用意いただくもの
- 使用承諾証書
- 住民票一通

❷墓所を継承されたときは使用承諾証書の書き換えをしてください。

ご用意いただくもの
- 使用承諾証書
- 承継者の戸籍謄本及び住民票各一通
- 認め印

❸使用承諾証書を紛失されたときは再交付の手続きをしてください。

❹お骨を埋葬されるときは埋葬手続きを行ってください。

ご用意いただくもの
- 火葬許可証または改葬許可書（市町村役場発行のもの）
- 埋蔵届（管理事務所指定用紙）

その他

追加彫刻、色入れを承っております。また墓石洗浄、水垢取り、目地の補修等もお受け致します。内容・金額につきましては、管理事務所までご相談ください。

塔婆は建立後3年経過しましたら、自動的に下げてお焚上げ致します。そのままにされる場合は管理事務所までご一報ください。

重要なお知らせ

一括管理料のご案内

前号にご案内させて頂きました管理料の一括によるお支払いにおきましては、多数の方からお申し込みを頂いております。
通常、二年に一度お支払い頂くことになっております管理料を一括でお支払い頂くことにより、毎回お振込み頂くわずらわしさがなくなると共に、将来お子様・お孫様の負担を無くすことができます。
現在424組以上の方がこの制度をご利用になられており、皆さまからお支払い頂きました一括管理料は国債・横浜市債・預金などの形で安全な運用をさせて頂いております。その運用益は霊園の整備・管理に充てる事で、皆さまによりご満足いただける霊園づくりに励んでおります。
今後におきましても、管理事務所にて随時受付けておりますので、この機会に安心の一括管理料制度をご検討されてはいかがでしょうか。
また、使用者の皆様からご要望がありました**一括管理料の分割支払い**も受け付けております。詳しくは管理事務所までお問い合わせください。

お気軽に、管理事務所までどうぞ。

東京多摩霊園では、管理の行き届いた気持ちのよい霊園を皆さまにご利用していただくことを願っております。皆さまにご不便の無いよう、管理事務所には職員が常駐しておりますので、お気軽にお声をおかけください。お参りの後などには、ゆっくりしていただけるようお茶のご用意もございます。他に、墓所内清掃などアフターサービスのご相談も承っております。また、各種お手続きや、ご法事のお手配などはお電話でもお受けしております。こちらもお気軽にご利用ください。